

平成27年度 那須塩原市建設工事成績評定結果概要

1. 対象

那須塩原市が発注した設計金額130万円を超える建設工事かつ、平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）で契約検査課が実施する完成検査を終了した建設工事を対象とする。

表1. 建設工事完成検査件数

[単位：件]

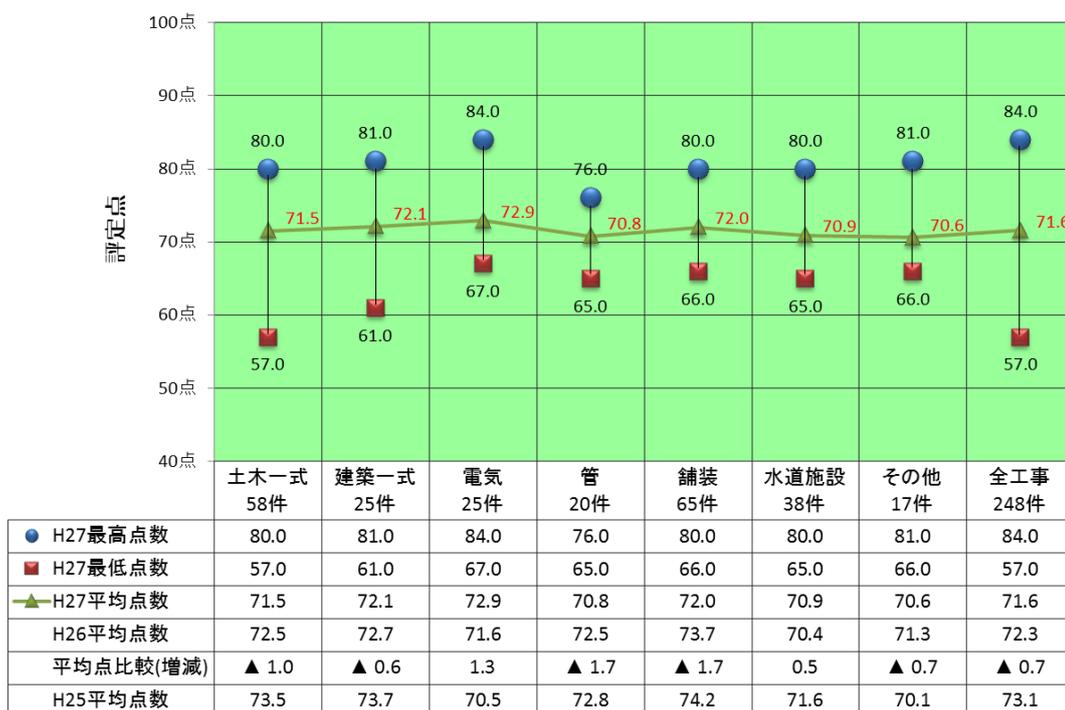
工種別	平成27年度	平成26年度	増減
土木一式工事	58	53	5
建築一式工事	25	22	3
電気工事	25	24	1
管工事	20	21	▲ 1
舗装工事	65	61	4
水道施設工事	38	43	▲ 5
その他工事	17	16	1
計	248	240	8

2. 評定点

平成27年度に完成検査を実施した全工事の平均評定点は71.6点である。（図1参照）

前年度と比較すると、0.7ポイント下降し、さらに、前々年度との比較においては、1.5ポイントも下降したことになる。工種別では、電気及び水道施設工事は前年度平均評定点と比べ上昇し、それら以外の工種は下降する結果となった。

図1. 工事成績評定結果（工種別）



3. 総合評価

総合評価のランク（以下、評価という。）別に分類した場合の工事件数は、A評価は9件、B評価は49件、C評価は187件、D評価は2件、E評価は1件である。（図2参照）

A評価対象工事については、平成26年度の7件(2.9%)から、平成27年度は9件(3.6%)となり、2件増となった。（図2、図3参照）

また、B評価も同様に比較すると、平成26年度は58件(24.2%)であったが、49件(19.8%)に減少する結果となった。

一方、D評価については、平成26年度は4件であったが、平成27年度は2件となり、減少はしたものの、平成26年度にはなかったE評価が1件となった。

図2. 平成27年度工事成績評定結果（工種別総合評価）

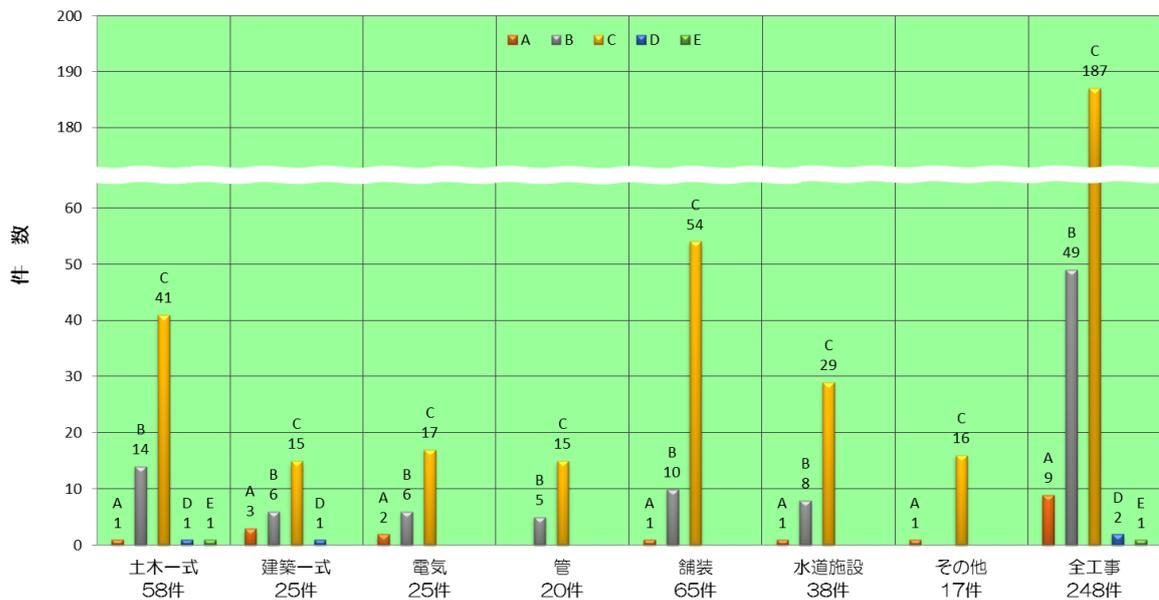
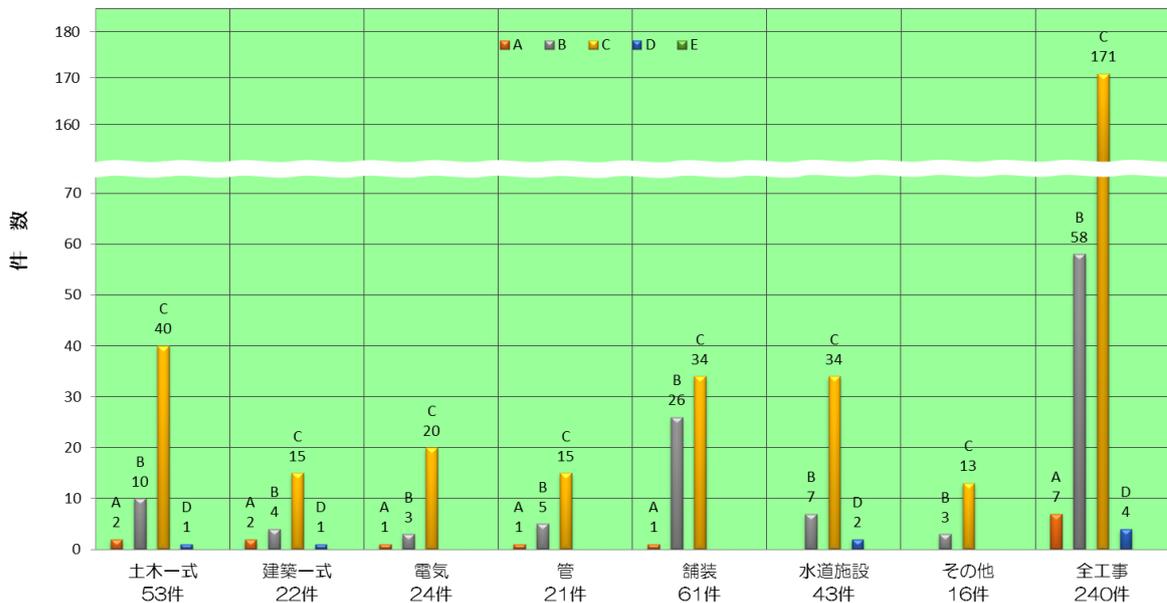


図3. 平成26年度工事成績評定結果（工種別総合評価）



総合評価の標準

ランク	評定点の標準値	総合評価の標準	
A	80 点以上	他の模範となる優秀な工事	
B	75～79 点	標準的 工事	A ランクではないが、標準的工事の中で優秀なもの
C	65～74 点		標準的な工事
D	60～64 点		E ランクではないが、今後改善すべき事項がある工事
E	59 点以下	今後指名等に影響を及ぼす恐れのある工事	